

# 不適正ヤードで対策

## 環境省が有識者検討会

環境省は16日、廃鉛蓄電池の取り扱いを含めた不適正ヤード対策の議論を開始した。家電32品目の有害使用済機器の回収率向上が目的で、2024年10月17日の廃棄物処理法改正後、金鋼スラップ類の不適正な処理による騒音や悪臭、土壌汚染、火災の発生が相次ぐ。最近では同制度の対象ではない鉛蓄電池の不適正な処理と輸出が疑われる事例が増えている。金属資源も社会問題化しているため、不適正ヤードの実態調査を行い対策を検討する。

環境省は16日、廃鉛蓄電池の取り扱いを含めた不適正ヤード対策の議論を開始した。家電32品目の有害使用済機器の回収率向上が目的で、2024年10月17日の廃棄物処理法改正後、金鋼スラップ類の不適正な処理による騒音や悪臭、土壌汚染、火災の発生が相次ぐ。最近では同制度の対象ではない鉛蓄電池の不適正な処理と輸出が疑われる事例が増えている。金属資源も社会問題化しているため、不適正ヤードの実態調査を行い対策を検討する。

不適正ヤードで解体して取り出した鉛蓄電池を輸出している事例が数件ある。ヤード内で排水処理をせずに解体して希硫酸を土壌汚染させている懸念も指摘されている。非鉄金属業界からは不適正ヤードに対する規制を強化する必要があるとの声が上がっている。また、ヤードの実態調査では4事業場が問題が確認された。破砕後のプラスチックを洗浄して、再利用する際の排水から、排水基準を超過するカドミウム、鉛、水銀などの有害物質の流出があったという。

鉛蓄電池については、不適正ヤードで解体して取り出した鉛蓄電池を輸出している事例が数件ある。ヤード内で排水処理をせずに解体して希硫酸を土壌汚染させている懸念も指摘されている。非鉄金属業界からは不適正ヤードに対する規制を強化する必要があるとの声が上がっている。また、ヤードの実態調査では4事業場が問題が確認された。破砕後のプラスチックを洗浄して、再利用する際の排水から、排水基準を超過するカドミウム、鉛、水銀などの有害物質の流出があったという。

### 専用ページ立ち上げ 東邦亜鉛、LiBリサイクル

東邦亜鉛は、今月よりリチウムイオン電池（LiB）リサイクル事業を本格化し、専用ページを立ち上げた。LiBリサイクル事業は、リチウムイオン電池の回収・リサイクルを行う。回収した電池をリサイクルし、リチウムを回収し、再利用する。専用ページでは、回収・リサイクルの仕組み、回収率向上の取り組みなどを紹介している。

### 非鉄金属リサイクル

和光金属株式会社

和をもって 光り輝く未来へ共に

https://www.wakoh-kinzoku.co.jp/

## 廃鉛蓄電池など議論

環境省は16日、廃鉛蓄電池の取り扱いを含めた不適正ヤード対策の議論を開始した。家電32品目の有害使用済機器の回収率向上が目的で、2024年10月17日の廃棄物処理法改正後、金鋼スラップ類の不適正な処理による騒音や悪臭、土壌汚染、火災の発生が相次ぐ。最近では同制度の対象ではない鉛蓄電池の不適正な処理と輸出が疑われる事例が増えている。金属資源も社会問題化しているため、不適正ヤードの実態調査を行い対策を検討する。

## 医療用ケーブル開発注力

フジクラは医療分野で、従来のケーブルとは異なる特性を有する医療用ケーブルを開発している。同社は、手術支援ロボット（SWR）の普及に伴って、手術室での作業効率を向上させるためのケーブルを開発している。従来のケーブルとは異なり、柔軟性が高く、手術室での作業に最適化されている。また、電磁干渉（EMI）に強い特性も備えている。

### ARK

http://www.arkmetal.co.jp

定尺・切断 輸入材 ADC12 A5052線板・A5052P・A1050P A2017P(国内材)

ISO 14001 取得 本社・千葉センター

アーケメタル株式会社

和光金属株式会社

## マーケットを読む

ロンドン金価格（LME）のアルミニウムは、10月16日の取引で、1トンあたり2400ドルを突破した。これは、中国の需要回復と、インドの在庫削減による供給不足が要因と見られる。また、米国のインフレ率も市場に影響を与えている。

## 24年度下期市況見通し

24年度下期の市場見通しは、アルミニウムは堅調な動きを続ける見込み。中国の需要回復が最大の要因と見られる。また、インドの在庫削減も市場を支えている。一方で、米国のインフレ率も市場に影響を与えている。

### 信頼できる アシメタル分析センター

業務内容

- 金属分析全般
- 鉱物資源分析
- 作業環境測定（放射性物質を除く）
- その他相談に応じます
- 作業環境測定機関 登録番号第27-53号

株式会社 アシメタル分析センター

大阪府西成区南津守6丁目5-7 電話 06(6659)3486

供給障害にもかかわらず伸び悩み

アルミ

供給障害にもかかわらず伸び悩みの理由として、中国の需要回復が最大の要因と見られる。また、インドの在庫削減も市場を支えている。一方で、米国のインフレ率も市場に影響を与えている。

投資対象になりやすくなる

アルミ

投資対象になりやすくなる理由として、中国の需要回復が最大の要因と見られる。また、インドの在庫削減も市場を支えている。一方で、米国のインフレ率も市場に影響を与えている。

需要面から上値追いつらい

アルミ

需要面から上値追いつけない理由として、中国の需要回復が最大の要因と見られる。また、インドの在庫削減も市場を支えている。一方で、米国のインフレ率も市場に影響を与えている。

米中動向次第で2200—2800ドル

アルミ

米中動向次第で2200—2800ドルの動きを続ける見込み。中国の需要回復が最大の要因と見られる。また、インドの在庫削減も市場を支えている。一方で、米国のインフレ率も市場に影響を与えている。

銅建値145万円 2万円下げ

銅

銅建値145万円 2万円下げの理由として、中国の需要回復が最大の要因と見られる。また、インドの在庫削減も市場を支えている。一方で、米国のインフレ率も市場に影響を与えている。

供給障害にもかかわらず伸び悩み

アルミ

供給障害にもかかわらず伸び悩みの理由として、中国の需要回復が最大の要因と見られる。また、インドの在庫削減も市場を支えている。一方で、米国のインフレ率も市場に影響を与えている。

投資対象になりやすくなる

アルミ

投資対象になりやすくなる理由として、中国の需要回復が最大の要因と見られる。また、インドの在庫削減も市場を支えている。一方で、米国のインフレ率も市場に影響を与えている。

需要面から上値追いつらい

アルミ

需要面から上値追いつけない理由として、中国の需要回復が最大の要因と見られる。また、インドの在庫削減も市場を支えている。一方で、米国のインフレ率も市場に影響を与えている。

### 銅建値推移 (1000円/トン)

2024年	月間平均	前月
8月5日	1360	1366.000
7日	1320	1334.000
13日	1360	1375.000
19日	1380	1373.000
21日	1360	1363.000
27日	1370	1365.000
9月2日	1390	
4日	1340	1345.200
9日	1310	1323.100
12日	1330	1334.700
17日	1350	1344.200
19日	1370	1351.500
24日	1400	1359.400
26日	1450	1367.300
10月1日	1450	
3日	1510	1504.200
8日	1500	1496.600
10日	1470	1476.600
16日	1450	1465.200

### 亜鉛建値推移 (1000円/トン)

2024年	月間平均	前月
7月18日	493	511.800
23日	475	506.100
26日	454	502.300
8月1日	454	
6日	430	433.600
9日	439	439.900
19日	463	451.900
22日	469	454.000
27日	478	455.800
9月2日	475	
4日	451	454.800
10日	457	455.600
13日	457	457.500
19日	493	463.500
25日	496	464.800
10月1日	516	511.500
4日	511	509.600
16日	517	512.800

航空機向け非鉄拡販

白銅、今下期1.5倍目指す

航空機向け非鉄拡販の理由として、中国の需要回復が最大の要因と見られる。また、インドの在庫削減も市場を支えている。一方で、米国のインフレ率も市場に影響を与えている。